

Just Composed 2005 in Yokohama

～現代作曲家シリーズ～

Beyond Time and Space

時空を超える古楽器の冒険

Recorder

Tosiya Suzuki

Accordion

Stefan Hussong

Lute

Toyohiko Sato

Percussion

Kuniko Kato

Piano

Satoshi Inagaki

鈴木俊哉 (リコーダー)
シュテファン・フッソング (アコーディオン)
佐藤豊彦 (リュート)
加藤訓子 (パーカッション)
稲垣 聡 (ピアノ)

2005年11月14日(月)

19:00開演(18:30開場)

横浜みなとみらいホール 小ホール

サルバトーレ・シャリーノ：「フェニキアのイメージ」(2000/2004 リコーダー版)
細川俊夫：リュートソロのための「間奏曲」<平成2年度横浜市委嘱作品>
ギョーム・ド・マショー(1304頃-1377)：「私の終わりは私の初めで、私の初めは私の終わり」リコーダー&アコーディオン
ソーラージュ(14世紀)：「煙をくゆらせる者たち」リコーダー&アコーディオン
原田敬子：「Structured Improvisation」(2004)より リコーダー&アコーディオン&打楽器&ピアノ
フレスコバルディ(1583-1643)：「カンツォーナ ペルナルディーナ」
カステロ(17世紀)：ソナタ2番
ベゼンティ(1600頃-1648頃)：舞曲
リンドベルイ：メタルワーク (1984) アコーディオン&打楽器
今堀拓也：新作<平成17年度横浜みなとみらいホール委嘱作品>リコーダー&アコーディオン&打楽器&ピアノ

料金：全席指定3,000円 Miraist Club(横浜みなとみらいホール友の会)料金 2,700円 割引(学生・障害のある方)2,000円
主催：横浜みなとみらいホール(財団法人 横浜市芸術文化振興財団) 助成：芸術文化振興基金 後援：横浜市、神奈川新聞社、tvk、RFラジオ日本、FMヨコハマ
協力：(株)プロフェッショナルパーカッション、パール株式会社
チケット取り扱い：横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 チケットぴあ <http://pia.jp/t/0570-02-9990>
ローソンチケット 0570-000-403 e+(イープラス)<http://eee.eplus.co.jp/03-5749-9911>
発売日 7月2日(土)一般発売 6月25日(土)Miraist Club(横浜みなとみらいホール友の会)先行発売 問合せ：横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000

【講座】 Just Composed in Yokohama 関連レクチャー

白石美雪のはじめて聴く現代音楽

講師：白石美雪 ゲスト：鈴木俊哉(リコーダー)

日時：2005年10月30日(日) 14:00～
会場：横浜みなとみらいホール リハーサル室

定員：60名

料金：無料(応募者多数の場合は抽選となります)

申し込み方法：往復はがきで、住所、電話番号、お名前、参加希望人数をお書き添えの上、横浜みなとみらいホール「Just」係までお送りください。

住所は裏面をご参照ください。
2005年10月14日(金)消印有効。



Just Composed 2005 in Yokohama

～現代作曲家シリーズ～

Beyond Time and Space

時空を超える古楽器の冒険

Just Composed in Yokohamaシリーズは、現代の作曲家への委嘱新作を現代の音楽の紹介に積極的な演奏家が紹介するコンサート。今回の委嘱作曲家はガウデアムス国際作曲コンクール(オランダ)大賞受賞などヨーロッパを中心に活躍中の今堀拓也氏。今堀氏と気鋭の演奏家達が繰り広げる、伝統ある楽器の新たな可能性への挑戦にご期待ください。

※今年度の委嘱作曲家は、次の三氏によって選ばれました。鈴木俊哉(リコーダー奏者)、西村朗(作曲家)、白石美雪(音楽学)

Takuya Imahori, Composer 今堀拓也(作曲家)



1978年横浜生まれ。玉川大学を卒業し、作曲を土居克行、三界正実に学ぶ。その後バリ・エコールノルマル音楽院作曲科高等ディプロムを修了、故・平義久に師事する。また武生国際作曲ワークショップ、サントル・アカント、ロワイヨモン等の各作曲講習会で招待講習生として細川俊夫、クラウス・フーバー、ブライアン・ファーニホなどに学ぶ。2001年、オランダのガウデアムス国際作曲コンクールで大賞を受ける。受賞作品「時の環」は同地でコッシ・ヤティネン指揮アッシュ・アンサンブルにより初演。その後ベーター・エトヴェシ指揮オランダ放送室内管弦楽団、ヨハネス・カリツケ指揮ベルリン・ドイツ交響楽団によって演奏された。作品はヨーロッパおよび日本各地の現代音楽祭、ドイツのドナウエツィンゲン音楽祭、ラジオフランス・プレザンス音楽祭(パリ)、ベルリン・ブランデンブルク放送(旧・自由ベルリン放送)の「現代の音楽」、サントル・アカント(アヴィニョン)、ロワイヨモン「新しき声」、武生国際音楽祭(福井県)、その他バーゼル、ローマ、シュトゥットガルトなど各都市で演奏されている。2005年10月よりパリのIRCAM(音響音楽研究所、ボンビドーセンター直属の研究所で主にコンピュータ音楽を手がける)の研修生として渡仏予定。

Tosiya Suzuki, Recorder 鈴木俊哉(リコーダー)



1961年生まれ。アムステルダム＝スヴェーリンク音楽院卒業。リコーダーを花岡和生、ワルター＝ファン＝ハウヴェに師事。専門は現代音楽。リコーダーの可能性と技術の開拓に取り組み。L.コリ、B.ファーニホウ、L.フランチェスコニ、原田敬子、細川俊夫、伊藤弘之、中村育、野平一郎、U.ロイコ、S.シャルノ、G.シュテプラー、湯浅譲二といった作曲家たちと共同作業をおこない、彼等の作品を初演する。ウィーン・モデルン、チューリッヒ新音楽の日、国際ガウデアムス音楽週間、ダルムシュタット夏期講習会、ISCM世界音楽の日々(1995・2000・2001・2002)、秋吉台国際20世紀音楽セミナー＆フェスティバル、パリの秋、武生国際音楽祭、ロワイモン音楽セミナー(Voix Nouvelles)、コンボージム2000(東京オペラシティ)、ヨーロッパ・アジア国際現代音楽祭、クラクシュブレン、トンゴン国際音楽祭、フェスティバル＝ア＝テンポ等の音楽祭にソリストとして参加。ヨーロッパ、ロシア、トルコ、合州国、ベネゼエラ、香港、韓国、台湾、日本等で現代奏法に関するワークショップやリサイタルを行う。2001年より笙の宮田まゆみとデュオを組む。名古屋市民芸術祭賞(1994)・ダルムシュタット奨学生賞(1994)・ダルムシュタット＝クラクシュブシュータイナー賞(1996)受賞。2002年のダルムシュタット夏期講習会講師。ソロCD「Tosiya Suzuki Recorder Recital」は「音楽と美学協会」(ドイツ)より「Musik&Aesthetik Interpretationspreis 2003」を受賞。

Stefan Hussong, Accordion シュテファン・フッソング(アコーディオン)



ドイツのケラーバッハ生まれ。ドイツ学術交流会、DAAD、バーデン＝ヴュルテンベルク州芸術基金からの奨学金を得る。1987年からガウデアムス現代音楽国際コンクールでも初のアコーディオン奏者として優勝。1999年ドイツ音楽協会クラシック部門で最優秀演奏家にも選ばれる。同年、DENONよりジョン・ケイジ作曲のCDをリリースし、ベスト・レコード賞に選ばれる。今まで80以上の作品が彼に捧げられ、DENONレーベル他他社より26枚のCDをリリースし、うちいくつかのCDは賞を獲得している。1990年東京、ならびに1996年ニューヨークでのデビューをきっかけにアメリカ、欧州、インド、アジア各国にて幅広く演奏活動を繰り広げている。スイス・ロマン管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団をはじめとする数々のオーケストラやアンサンブルと共演。ソフィア・グバイドゥリナ、細川俊夫、クラウス・フーバーなど多くの作曲家と緊密な関係を保ちながら、1990年からはヴュルツブルク音楽院の教授としてアコーディオンと室内楽を指導。

Toyohiko Sato, Lute 佐藤豊彦(リュート)



立教大学在学中に皆川達夫に音楽史を、大沢一仁にギターを、呉次郎(泰山)に作曲を学んだ。1968年スイスに留学、バーゼルのスコラ・カントルムで当時のリュート界の権威オイゲン・ドンボアに学び、1971年には世界で初めてのバロックリュートによるソロLPを録音してデビュー。1973年にはオランダのハーグ王立音楽院の教授に抜擢され、現在までに世界各国で活躍する多くの後輩リュート奏者を育ててきた。同時にリュッペン、レオンバルト、コープマン、クイケン兄弟、イマゼールなどとも共演、ケース・オッテンをリーダーとする古楽グループ「シタダ・ムジクム」のメンバーとして15年間、ワルター・ファン・ハウヴェ、ケース・ブッケと共に結成した「リトル・コンソート」でも10年間活動した。1980年のエリー・アメリック(オランダの生んだ最高のソプラノ)とのLPはオランダでエジソン賞を、ソロの方でも同年に文化庁芸術祭優秀賞を、さらに1983年にはレコード・アカデミー賞を受賞。その間1983年にはニューヨークのカーネギーホールにデビューし、ニューヨーク・タイムズに写真入で絶賛を博す。翌1983年のオランダ・フェスティバルには作曲家としてデビュー、「ローランへの巡礼」などを初演し、その後主として古楽器を用いた作品が中心であるが、2枚の自作品によるCDを録音した。同時に自ら主宰するグループ「アルバム・ムジカ・キョウ」を結成、その活動は現在に至っている。数多くのソロCDを始め「バロックリュート教則本」、「リュート現代曲カタログ」や自作品の出版物もあり、世界各地でコンサートやマスタークラスを行なっている。2000年11月28日には「リュート&アーリーギターソサエティ・ジャパン」の会長に就任し、35年以上にもなる長いヨーロッパでの経験を日本の古楽(特にリュートとアーリーギター)界の発展に貢献すべく、活動の重点を日本へ移動しつつある。

Kuniko Kato, Percussion 加藤訓子(パーカッション)



桐朋学園大学卒業。ロッテルダム音楽院では打楽器奏者として史上初のクラウド称号を授与され首席で卒業。世界的な指揮者や作曲家から注目される打楽器奏者として世界を舞台に活躍する。94年から小澤征爾総監督サイトウキネン・オーケストラに参加。ヨーロッパではベルギーのアンサンブル・イクトッスやダンスカンパニー・ローザスとの共演をはじめとして数多くの国際フェスティバルに参加。第1回リー・ハーワード・スティープス国際マリバコンクールで準優勝、ダルムシュタット国際現代音楽祭でクラニヒシュタイン賞、愛知県豊橋市文化奨励賞等受賞。2005年1月には英国作曲家ジェームス・ウッドのミュージックシアター「浄土」を総合プロデュースし、各界の話題を呼んだ。

Satoshi Inagaki, Piano 稲垣 聡(ピアノ)

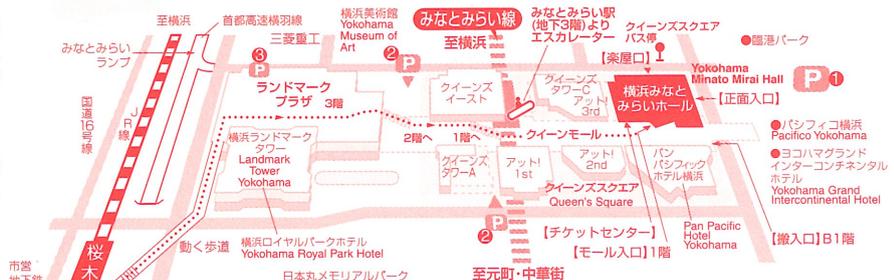


桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。リヨン国立高等音楽院大学院修了。ピエール・ボンティエ、三浦みどり、冨増久美子各氏に師事。1991年、東京現代音楽祭室内楽コンクール(競争1)入選。1992年、第4回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第1位・特別賞。1998年、宝塚ベガ音楽コンクール第10回記念ガラコンサートに出演。2003年、平成十五年度滋賀県文化奨励賞受賞。リサイタルはこれまで、リヨン、東京、横浜、京都、滋賀、奈良、仙台にて開催。ソロ活動の他、内外のアーティストとの共演やレコーディングなど、アンサンブルピアニストとしても活躍している。現代音楽の分野においても、新作初演も含め国内外の現代作品を数多く手掛けており、東京オペラシティ・リサイタルシリーズB to C、サントリー・サマーフェスティバルをはじめ、海外でもハンガリー国営ラジオ、ソウル、パリ、ベルギー等に招かれている。透明できらめく音色と豊かな表現力には高い評価を得ている。現在、アンサンブル・ノマドのメンバー、相模大学音楽学部助教授。

■就学前のお子さまの同伴、入場はご遠慮下さい。 ■やむを得ぬ事情により出演者・曲目等内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。
■場内に花束などのお持込みをご遠慮いただく場合がございます。

■託児サービスのご案内●生後6ヶ月から学童までのお子さま●予約制/先着10名様・1公演につきお一人様2,000円●公演の3ヶ月前から5日前まで電話受付。
◎お問い合わせ・ご予約:アンティ045-423-2431(月～金:9時～17時、土:9時～13時、日・祝休)http://www.aunty-i.com

■交通のご案内
●みなとみらい駅(東急東横線直通みなとみらい線)下車、「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分●桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、動く歩道からランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階奥(徒歩12分)



【駐車場】①みなとみらい公共駐車場(パシフィコ横浜)=1200台/24hrs./30分260円
②クイーンズ(パーキング(クイーンズスクエア地下))=1700台/7:00-24:00/30分260円
③ランドマーク駐車場(ランドマークタワー地下)=1400台/24hrs./30分260円
*ご来場のお客さまのために、みなとみらい公共駐車場(パシフィコ横浜地下)の割引券をご用意しております。
*週末・祝日は非常に混雑いたしますので、ご注意ください。

■横浜みなとみらいホール 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6 Tel:045-682-2020 http://www.city.yokohama.jp/me/mmhall/